

前回の続きで、器具の消毒2です。

消毒剤は正確に計量して調製する

悪い例



※色だけで適当に希釈しない

良い例



※希釈水は、精製水を使用するほうが望ましい

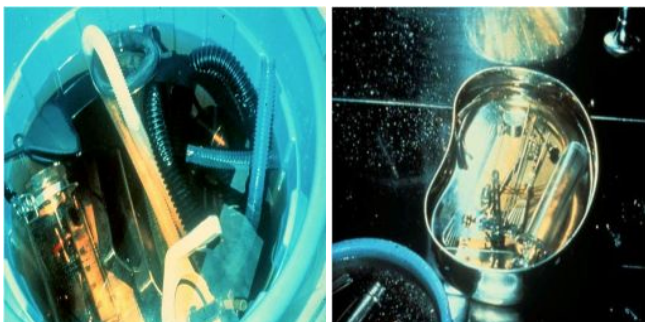
●消毒剤の濃度と細菌に対する作用の関係は、一般に濃度が低くなれば、殺菌力は低くなり、十分に消毒が出来ない場合があります。また、色だけで適当に希釈すると、薬液濃度がバラバラになります。

消毒剤は正確に計量して希釈し、十分に効果が得られる、正しい濃度で使用してください。

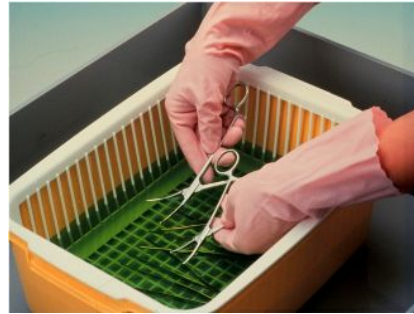
器具類浸漬時の注意点



・はみ出さない、たくさん入れない



・器具は開く。



・内腔ある器具の消毒はシリンジなどで勢よく内腔に注入し、その後はそのまま浸漬する。



◆◆まとめ◆◆◆◆



予備洗浄を行う

- ・器具が消毒液中に十分漬かっている
- ・消毒中容器には蓋をする
- ・浸漬時間は30～60分間以上
- ・手袋着用
- ・アミカゴ付の容器を使用
- ・消毒液の交換頻度に注意

猫にまつわる『ことわざ辞典』

●いくつ知っていますか？

1、鳴く猫、鼠（ねずみ）とらず

意味：口数の多い人に限って、話ばかりで実行力がともなわないことのたとえ

2、三年になる鼠を今年生まれの猫子（ねこご）が捕らえる

意味：すぐれた人物は、幼少の頃から並みはずれた才能を現すということ また、大人が子供にやり込められること

3、猫が胡桃（くるみ）を回すよう

意味：猫がクルミをもてあそぶように、じゃれついたり、ちょっかいを出す様子のたとえ

4、猫に鯉節

意味：猫の近くに大好物の鯉節を置くと、まったく油断ができないように。あやまちが起きたり危険であることのたとえ

5、猫が肥えれば鯉節がやせる

意味：一方がよければ他方が悪く、一方が儲ければ他方は損になることのたとえ

6、猫の魚辞退（うおじたい）

意味：大好物の魚を猫が断るということから、長続きしないことや望んでいるのに断ること

7、猫も茶を飲む

意味：偉そうに分不相応なことをすることのたとえ

8、女の寒いと猫のひだるいは手の業

意味：一般に女性が寒がるのと、猫がお腹が空いているように見せるのはいつものことだということ

9、猫糞（ねこばば）

意味：悪事を隠して知らないふりをする事。また、落とし物を拾って黙って自分のものにしてしまうこと

10、猫の額（ひたい）

意味：猫の額が狭いことから、場所や土地がきわめて狭いことのたとえ

11、猫をかぶる

意味：本性を隠しておとなしそうに見せたり、知らないふりをする事、猫かぶり

12、借りてきた猫

意味：いつもの様子と違いおとなしくかしまつて、小さくなっている様子をたとえて言う

13、猫に小判

意味：猫に貴重なものを与えてもなんの反応もないことから、価値のあるものも人によってはなんの役にも立たないこと

14、猫は三年の恩を三日で忘れる

意味：猫は三年人に飼われていても、三日経てばすぐ忘れてしまう人の恩をすぐ忘れてしまうことのたとえ

15、手袋をはめた猫は鼠を取らぬ

意味：体裁を飾って気取っていれば仕事にならないこと。本気で取り組まなければ、仕事は達成できないというたとえ

★猫舌

熱い食べ物に苦手なことを猫舌といいます。野生の猫は加熱した物を食べないので熱い食べ物を口をつけるとビックリして慌てて逃げ出す事が多く、このように言われるようになりました。ところが実際猫が熱い食べ物が苦手かというところでもないようです。小さい頃から、加熱した温かい食べ物を口にしていれば、熱い物でも普通にたべられるようになるそうです。

◆2月22日は猫の日

「ニャン・ニャン・ニャン」の語呂合わせです。1987(昭和62)年に「猫の日制定委員会」が制定しました。